# 化学変化と質量の比 できる質量・結びつく酸素（8問）　版Dの答え

※ 酸化物の質量＝金属＋酸素。銅なら 4：1：5、マグネシウムなら 3：2：5 の比を先に書いてから計算します。

---

(1) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

銅 23.2 g を完全に酸化させると、

酸化銅は何 g できるか。

＝ 29 g

(2) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

マグネシウム 3.9 g と結びつく酸素は何 g か。

＝ 2.6 g

(3) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

銅 24 g と結びつく酸素は何 g か。

＝ 6 g

(4) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

銅 20.8 g を完全に酸化させると、

酸化銅は何 g できるか。

＝ 26 g

(5) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

銅 12.4 g を完全に酸化させると、

酸化銅は何 g できるか。

＝ 15.5 g

(6) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

銅 8.4 g を完全に酸化させると、

酸化銅は何 g できるか。

＝ 10.5 g

(7) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

マグネシウム 5.1 g と結びつく酸素は何 g か。

＝ 3.4 g

(8) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

マグネシウム 6.6 g と結びつく酸素は何 g か。

＝ 4.4 g